

# しゃっきー



「しゃっきー」は厚岸町社協のシンボルキャラクターです。

- 心和園・デイサービスだより
- チャリティービアパーティを盛大に開催しました
- 社協の苦情解決制度
- 地域食堂を開催しました
- 生活支援コーディネーターのウォーキングマップ
- ニュース&トピックス「交通安全つどい」ほか
- あつけしの町をよくするしくみ  
～赤い羽根共同募金運動



9月18日、「老人クラブ社会奉仕の日」協賛事業として、厚岸町老人クラブ連合会会員21名が、釧路総合振興局森林室職員の指導を受け、厚岸樹木園内遊歩道の木材チップ敷きを行いました。



# 心和園・デイサービスだより

～各施設で行った『敬老会』の様子をお伝えします～



## 心和園の敬老会

■9月16日に令和元年度の敬老記念品授与式を心和園地域交流ホールにて開催しました。

今年の長寿祝金該当入居者は、傘寿2名、白寿1名、仙寿1名です。

オープニングセレモニーは、町内の和太鼓グループの「鼓魂絆纏」による演奏で、入居者の皆様も、拍手されたり、涙を流されたりと大変喜ばれていました。



鼓魂絆纏による和太鼓演奏

満百歳のた川村キヨノ様  
着物がとてもお似合いです



■今年の入居者様からの謝辞は心和園入居者最高齢、百歳の川村キヨノ様で、とても声がおおき、年齢を感じさせない大変素晴らしい謝辞をいただきました。

この式典に際しまして、町内お住まいの堀部禮子様より今年もお花の寄贈をいただいております。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。

■また、小雨の降る天候ではありましたが、入居者ご家族も多数来園していただきました。入居者皆様も喜びもひとしおであったかと思えます。ありがとうございました。

また来年も、お変わりなく敬老記念品授与式に入居者皆様が参加できますよう、職員一同、今後も健康には十分配慮した支援をして参りたいと思えます。



入所居者の皆様に心和園からも記念品を手渡しました

## デイサービスの敬老会

デイサービスセンターの敬老会は9月10日から3日間行い、この敬老会に合わせゴムを使った新しい準備体操を披露した「北海バンド柳の舞」や、楽曲に合わせた華やぐ舞踊で魅了した「希納美会」の訪問がありました。

歌に踊りにゲームにと、日によって楽しみ方はさまざまでしたが、どの日も大変盛り上がりました。

職員一同、利用者皆さんのこれからの健康を祈り申し上げます。



「北海バンド柳の舞」の皆さんは、体操の指導も行います！

魅力的な踊りを披露していただいた「希納美会」の皆様



# 心和園と地域の交流



## 自治会夏祭りに参加

地域の皆様と触れ合う機会となりました

■8月に町内自治会より、心和園入居者様へ自治会の夏祭りへのお誘いがありました。今年は町内3つの自治会主催の夏祭りに参加させていただくことができました。

8月3日には山の手自治会の夏祭りに心和園の入居者様6名が参加しました。縁日や出店に参加し、ラーメンやおでんを食べたり、盆踊りにも楽しませていただきました。

■8月4日には宮園鉄北自治会の夏祭りに5名の入居者様が参加しました。ドライブ途中、寄り道しソフトクリームも食べました。

8月10日には白浜自治会の夏祭りに6名の入居者様が参加しました。盆踊りにも参加しています。

自治会の皆様のご協力もあり、心和園入居者様が地域の方々と触れ合う機会をいただきました。

■心和園では今後も、地域の皆様との交流を図る行事の参加・企画を考えています。住み慣れた厚岸町の地域の皆様との結びつきを実感できる機会を入居者様に少しでも多くご用意したいと職員一同考えております。



自治会の皆様のご協力もあり、夏の素敵な思い出となりました。

## 地震・津波避難訓練

自治会の皆様にもご協力いただきました

7月29日に地震と津波を想定した避難訓練を心和園及びデイサービスにおいて行いました。

今回は、地震発生後、安全を確認した後に津波発生時の避難場所である施設裏の高山まで避難し、移動は車椅子・歩行のほか、車両に乗車して行っています。

厚岸消防署と厚岸警察署の協力のほか、非常災害時の協力自治会である白浜自治会と宮園鉄北自治会にご協力もいただきま

した。避難行動の際には、皆様のご協力もあり、事故等なく無事終了しました。この場を借りてお礼申し上げます。

非常災害はいつ起こるか正確な予想が難しいです。また、地震については、津波を伴うような大地震がそう遠くない未来に厚岸近辺でも発生すると予想されています。

有事の際に、迅速に避難を行い、入居者様の安全を確保するために、今後も定期的な避難訓



練の実施を継続していきたいと考えています。



避難訓練時の様子

# チャリティービアパーティーを盛大に開催しました

8月31日（土）、社会福祉センターを会場に、地域福祉事業資金造成を目的としたチャリティービアパーティーを行いました。

当日は、友人・職場・家族連れのグループで多くの方にお越しいただき、約230名の来場がありました。

今年も、主要メーカーのビール4銘柄を提供し、参加者は自分が好きなビールを飲んだり、飲み比べをしながら参加者同士で交流を深めました。

抽選会では、牡蠣やサンマ加工品、乳製品の詰め合わせなどの景品を前に、当選番号が発表されるたびに会場は大いに盛り上がりました。

当日の益金は、390,920円（下表のとおり）となり、全額を今後の地域福祉事業の財源として活用させていただきます。

みなさんの多大なるご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございました。



**【写真内容】**

- ・好きなビールをいただきます（写真①）
- ・同級生を誘って参加しました（写真②）
- ・豪華な賞品が当たりました（写真③）
- ・これから楽しみです！乾杯！（写真④）



（表）チャリティービアパーティーの収支報告

収入の部		
会券収入	787,500円	1,500 × 525枚
計	787,500円	①
支出の部		
飲食費	287,504円	飲物、オードブル等
景品費	86,518円	お楽しみ抽選会景品
印刷費	1,000円	会券用紙・印刷代等
通信運搬費	14,808円	郵送料
その他経費	6,750円	白布クリーニング代
計	396,580円	②
収支差額（益金）		
収支差額	390,920円	①－②

# 社協の苦情解決制度

サービスへの不満や要望を解決する仕組み

厚岸町社協では、福祉サービス利用者からの苦情に適切に対応し、利用者個人の権利を擁護するために、苦情解決の仕組みを整備しています。

社協で行っているサービスに対する不満や要望がありましたら、苦情受付担当者、または苦情解決第三者委員までご連絡ください。

## ■苦情受付までの流れ

下記フロー図のとおり

## ■苦情受付

電話、ファックスなどで受け付けます。

住所／厚岸町梅香2丁目1番地

(厚岸町社会福祉センター内)

電話／0153-52-7752 FAX／0153-52-6044

## 苦情解決第三者委員の3名



中田 由美子  
(山の手)  
52-4 4 6 4



久保田 春男  
(光 栄)  
52-6 9 0 4



森脇 智亮  
(梅 香)  
52-2 3 4 1

## ■苦情受付担当者

〔施設サービス〕

特別養護老人ホーム心和園(兼)デイサービスセンター 施設長 永川 浩志

〔在宅サービス〕

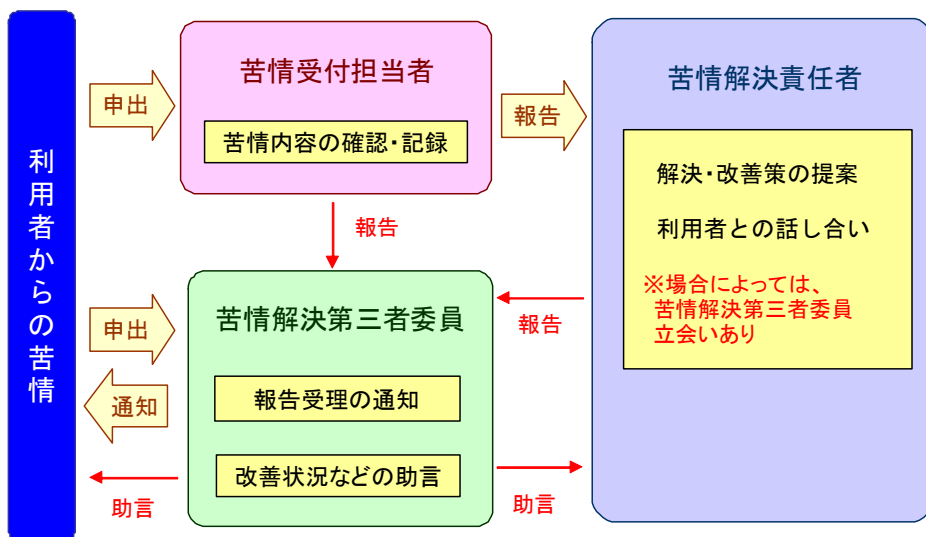
在宅介護課長 奈尾 和哉

## ■苦情解決責任者

事務局長 早川 知記



## 苦情解決までの流れ



苦情解決第三者委員は、直接社協に言いにくい場合に、中立的な立場で助言や相談に応じることができます。



## 消費税増税により社会福祉センター使用料を見直します



令和元年10月1日からの消費税増税により、消費税率が10%に引き上げられることになりました。これに伴い厚岸町社会福祉センターの貸館の使用料も見直しをさせていただきました。

当センターの貸館使用料は、令和元年10月1日からの貸館使用について、消費税10%を適用させていただきます。

また、増税分に加え白布使用料を改定します。

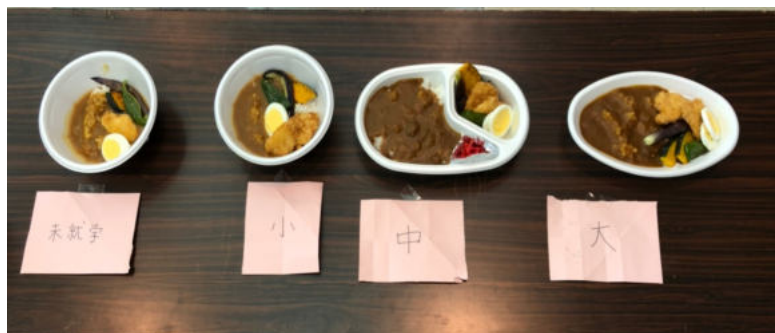
白布220円(税込)→270円(税込)

## 『食堂がみんなの居場所』に あっけし★食堂（地域食堂）を開催しました

全国的には「子供食堂」の開催が多く聞かれています。厚岸町社協では、「地域に暮らす方々が年齢や性別などに関わらず、誰もが安心して過ごせる居場所を作りたい」という思いからあっけし★食堂（地域

食堂）を開催しました。

初開催ではありましたが参加者は100名を超え、また、ボランティアとしてさまざまな方々の協力があり、大盛況のうちに終了しました。



メニューはトッピングカレー。年齢によりサイズの設定が可能となっています。たくさんの方々から「おいしかった」との声をいただきました

## 交流スペースの様子

交流スペースに参加協力してくれた紙芝居サークル「うてうて」。昔ながらの自転車紙芝居を披露してくれました。子供はもちろんですが、高齢者の皆さんにも好評で、素敵な紙芝居に会場が引き込まれていました。

また、厚岸警察署の皆さんは、夜光反射材

が作れるブースや、交通安全の啓発を兼ねたマジックショーを披露していただきました。会場は終始、参加者の話声や笑い声が響き、とても良い雰囲気となりました。

今後、こういう交流の場が増えたらいいなと感じました。



昔懐かしい自転車の紙芝居



かわいい反射材に目鼻のシールを貼ります



ボランティアと子供との多世代交流

# 生活支援コーディネーターの ウォーキングマップ Vol.1 (8)

## ★尾幌地区で開催「地域コミュニティカフェ」

尾幌酪農ふれあい館で開催した8月のコミュニティカフェは、台風並みの暴風雨にもかかわらず、自治会や老人クラブの協力もあり、たくさんの方にお集まりいただきました。

お茶やコーヒーの提供のほか、老人クラブか

らカラオケ機材をを貸していただき、ステージで自慢の歌を披露しました。また、ボランティアスタッフとトランプやオセロなど昔の遊びでも交流し、雨にも負けず館内は熱気であふれていました。



## 今後の開催日程

10月からの開催日程をお知らせします。今後は、カフェ開催に合わせてイベントを行い、お茶を飲みながら地域の方と交流ができたかと考えています。10月、11月は収穫祭を、12月はフラワーアレンジメントを調整中です。お近くの方はぜひお越しください。

《開催予定日時》

- 10月15日(火) 太田活性化施設らくとぴあ「収穫祭」
- 11月19日(火) 床潭地区漁村センター「収穫祭」
- 12月 3日(火) 保健福祉総合センターあみか21「フラワーアレンジメント」

※全日程11:00～14:00の開催



## コーディネーターのひとりごと

7月末に、2泊3日の日程で「先進地視察」に行ってきました。由仁町、京極町、土幌町と北海道を横断し、生活支援サービスやボランティアとの関わり方など、たくさんの仕組みを知ることができました。暑さでバテ気味でしたが、一緒に行ったボランティアや行政職員とも親交を深めることができ、大変有意義な時間となりました。

訪問させていただいた社協の皆さん、見学させていただいた団体やサロンの皆さん、お忙しい中時間を作っていただき、本当にありがとうございました。

◇◇ちょっとした困りごとの「相談」「お茶会」のお誘いはこちらまで◇◇

厚岸町社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 柏木

TEL 52-7752 FAX 52-6044

# NEWS

# &

# TOPICS

★社協の行催事のほか、町内福祉団体の話題などをまとめてお伝えします。

## ■軽スポーツで管内分会と交流！

## 身体障害者福祉協会厚岸町分会

8月28日、第2回釧路地区身体障害者福祉協会主催のスポーツ交流会が、サンアビリティーズ釧路で行われました。

この大会は、管内の交流を目的に昨年より開催され、管内の5つの協会が2チームに分かれて3種目を競うもの。じゃんけんで勝利してもクジ引きでスティックの長短が決まる「パットゴルフ」や、パラリンピックの正式種目にもなっている「ボッチャ」など、障がいがあっても楽しめるスポーツで汗を流しました。



短いスティックでも満点を狙います！

## ■高齢者の交通事故を防ぐ

## 厚岸町老人クラブ連合会「交通安全のつどい」



事故を防ぐために何が必要か考えました

厚岸町老人クラブ連合会では、交通事故がない安心と安全な町づくりを目的に「交通安全のつどい」を毎年開催しており、今年は9月2日に会員20名が参加しました。はじめに、奥山副会長が交通事故撲滅宣言を行い、会員より集めた署名簿869名分を厚岸警察署に提出しました。

その後、厚岸警察署の大口地域交通課より、交通事故の特徴や運転時に注意することの講話があり、参加者は自分たちが加害者や被害者にならないよう、交通ルールを守ることを誓いました。

## ■疑似体験セットで高齢者の気持ちに

## 厚岸小学校5年生福祉学習

厚岸小学校5年生を対象に、「福祉の体験授業」を継続的に行っています。前回の車いす体験に続き、今回は高齢者疑似体験セットを装着して校内を一周するなど疑似体験を通して、高齢者の気持ちを考えました。

腰を曲げたまま歩くことや、手足に重りを付けて動くことは、普段の体の動きとは違い不便が伴います。高齢者だけではなく、障がいがある方と自分との違いを理解しながら、これからの学習に繋げて欲しいと思います。



声掛けを行いながら、危険がないようにサポートしました



## ■特別養護老人ホーム心和園・デイサービスの見学

## ふれあい会食会

65歳以上の高齢者を対象に、毎月一回昼食を囲んで交流をしている「ふれあい会食会」。8月は心和園とデイサービスを訪問しました。

到着後、まずは昼食の準備をしました。メニューはデイサービスと同じ野菜カレーで、とても美味しく好評でした。昼食後は、施設内を見学し、利用者さんと一緒にレクリエーションを体験。今後利用したいと考えていた方もおり、良い体験となったようです。今までは、訪問する機会が少なかったもので、また訪問したいと声が聞かれました。



職員の声掛けで、グッパ体操をしました

## ■ボランティア団体との交流 ～浦幌町吉野地区高齢者の会が来訪



リズムに合わせて、Let's Dance!!

浦幌町吉野地区では、70歳以上の高齢者を対象に、月に1度昼食を食べながら交流する「給食サービス」を住民主体で行っています。そこに参加している32名と、ボランティアとして昼食を提供している「吉野ラポールの会」の会長と共に厚岸町に訪れました。

互いに活動報告をした後、厚岸町社交ダンス愛好会会長がディスコダンスを指導し、交流を深めました。最後に全員でボケない小唄を合唱し、笑顔いっぱいの交流会が終了しました。

## ■パークゴルフで交流

## 釧路地区老人クラブ連合会パークゴルフ大会

9月5日、宮園運動公園パークゴルフ場で釧路地区老人クラブ連合会パークゴルフ大会が行われました。当日は、厚岸町老人クラブ連合会から選抜した16名を含む、総数約80名が参加しパークゴルフ競技を通じて、他町村の会員と交流を深めました。厚岸町老人クラブ連合会会員の上位入賞者は次のとおりです。【男性の部】米内山法敏（優勝）竹中喜之（5位）／菅原眞三（6位）【女性の部】長谷川美千子（4位）



釧老連石岡会長から表彰される米内山さん

# 『あつけしの町を良くするしくみ』 赤い羽根共同募金

運動期間10月1日～12月31日まで



## 今年度の目標額は 2,250,000円

赤い羽根共同募金は、地域の福祉団体やボランティアなどの地域福祉活動を支えるための募金活動です。来年度の使いみちを今年度に計画し（計画募金）、募金の目標額を決めています。

本運動にご理解いただき、皆さまのなお一層のご協力をお願いいたします。

### 助成を希望する団体を 募集しています

共同募金は、多くの福祉団体やグループ活動支援に活用されています。今年度の募金は、助成を希望する団体へ来年度助成されます。助成を希望される方は、事務局までご相談ください。

#### ■助成対象

- ①子育て支援
- ②高齢者支援
- ③障がい者・障害児支援
- ④ボランティアイベント
- ⑤地域サロン など

■連絡先 厚岸町共同募金委員会事務局

☎52-7752



地域コミュニティカフェ

### 共同募金にはいろいろな 募金方法があります

- 戸別募金／自治会を通じて、世帯ごとに行う募金
- 法人募金／企業・団体・商店などを訪問して行う募金
- 職域募金／企業、団体単位で職員に呼びかけて行う募金
- 学校募金／福祉教育の一環として、学校を通じて行う募金
- 街頭募金／人の集まる場所、イベント会場など街頭で行う募金



翔洋高校ボランティア部の街頭募金活動

## 2019年度 寄付金付きピンバッジ

厚岸町では、次のようなピンバッジを取り扱っています。全てのピンバッジは、500円の募金で1個プレゼント。製作費を差し引いた金額が、募金となります。

社会福祉センター窓口で取り扱っています



厚岸町における募金の使いみち  
今年度の助成額 1,801,000円



### 高齢者支援 330,000円

- ・演芸交流会（老人クラブ）
- ・生きがい事業（老人クラブ）
- ・ふれあい会食会（社協）



### 障がい者(児)支援 390,000円

- ・こう福祉21（こう福祉21実行委員会）
- ・町外研修旅行（身障者厚岸町分会）
- ・会員研修旅行  
（コミュニケーション障害の会）
- ・レスパイト事業  
（障がい者・児を持つ親の会なないろ）



### 子育て支援 60,000円

- ・読み聞かせ事業（ちいさな絵本箱）
- ・親子でるるる  
（地域子ども会育成連絡協議会）



### その他の福祉活動支援 1,021,000円

- ・学校ボランティア助成（厚岸小学校）
- ・医療講演会（難病連厚岸・浜中支部）
- ・地域コミュニティカフェ（社協）
- ・ふらっとニコニコ広場（社協）
- ・たすけあいチーム助成（社協）

WEBサイトも  
見てね!



赤い羽根共同募金が助成した団体から  
お礼のメッセージをいただきました

### 厚岸町障がい者・児を持つ親の会「なないろ」 平成30年度レスパイト事業

「なないろ」では、障がい者・児の心を満たし、心を癒し、つかの間の休息となること、また、障がい者・児を持つ保護者にとっても同じ効果が得られるようにすることを目的として、クリスマスパーティーを開催しました。

数年ぶりに、町内福祉事業所にもボランティア依頼し、障がい者・児そして保護者が一緒になり、楽しみながら交流を図ることができました。

また、管内から3校の高等養護学校の先生を招き、一堂に会して話しを聞くことができる貴重な開催にも繋げることができました。本当にありがとうございました。



### 災害義援金を募集しています

#### ■佐賀県豪雨災害義援金

受付期日 令和2年2月28日まで

#### ■台風15号千葉県災害義援金

受付期日 令和元年12月30日まで

お寄せいただいた義援金は、北海道共同募金会を通じて、被災者に配分されます。ご希望の場合は領収証を発行いたします。

温かいご支援をよろしくお願いいたします。

## 社協の 掲示板

社協情報を  
お知らせする掲示板

### 寄付・寄贈ありがとうございます

皆さまの善意ありがとうございます。  
(掲載は令和元年8月～令和元年9月分)

#### 【寄付金】

##### ▼一般寄付

匿名3,000円(地域食堂に)、匿名3,500円(地域福祉事業に)、第二真老会100,000円(社会福祉事業に)

#### 【寄贈品】

##### ▼法人運営

古切手/サンケイスポーツ店、企業組合エーエスユー工房るうぷ

##### ▼心和園

厚岸漁業協同組合様 竿前昆布1箱(20kg) / 鈴木浩二様 タオル(2箱) / 迫山祐子様 オムツ(1袋) / 郵便局局長婦人会さま 古布

### 厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバルこう福祉21のご案内

ノーマライゼーションの基本理念の下、「障害者、高齢者、健常者が共に生き支えあう社会の実現」を目的とし、町内外の福祉団体や事業所などが集まり開催します。

福祉団体の活動紹介やさまざまな体験コーナーなどがあり、どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

■日時 令和元年11月10日(日)  
10:00～15:30

■場所 厚岸町社会福祉センター

■その他 詳細は、町内に掲示されるポスターやチラシ等をご覧ください。



### 私たちが社協で働いています。

公用車での訪問で、生活や身体へのサービス提供をさせていただいています。ご利用者の皆様からも数多くの教えをいただき、今後のより良いサービス提供へつながるよう、訪問介護事業所一同励んでおります。

事業所内では、いつまでたっても慣れないパソコンと日々格闘しているうち、いつの間

にか眉間の縦シワが気になってきた今日この頃ですが、気持ちはずっと20代です。体もそれに近づけようとひそかに重力に逆らう努力をしています。

当事業所では、ホームヘルパーを募集しています。明るく元気なあなたの応募をお待ちしています。



在宅介護課  
訪問介護事業所  
所長  
五十嵐 愉美

### 厚岸町社協広報『しゃっきー』

2019.8/No.171【編集】広報委員会(以下、委員)  
米内山紘輝、中野絹恵、杉本裕樹、柏木由起子、  
山城美奈子、河合宏美、本庄祐長、小笠原晶子

社会福祉法人厚岸町社会福祉協議会  
〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地  
厚岸町社会福祉センター内  
TEL 0153-52-7752 FAX 0153-52-6044  
mail info@akkeshishakyo.or.jp/